

いきいき大瀧の子

上越市立大瀧小学校

明るくたくましい「大瀧の子」になるために

- 明るく元気にあいさつをしよう。【家族に、友達に、地域の人に】
- 「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言おう。【心をこめて】
- 思いやりのあるやさしい言葉をつかおう。
- 友達をよぶ時は、「～さん」をつけよう。【ふわふわ言葉で】
- 進んで仕事をしよう。【家庭で、学校で、学級で】
- 自分の考えをもち、正しい行動をとろう。【勇気をもって】
- 難しいことでも最後まで取り組もう。【友達と協力して】

1 学校生活のやくそく

(1) 登下校

- ・登校時こくは、7:50～8:00（徒歩の場合）
- ・下校は、同じ方面の友達と集団下校する。
- ・登校は、通学班ごとに玄関まで集団登校をする。
- ・登下校は、決められた通学路を通る。
- ・下校の途中で、友達の家によらない。



(2) 服そう

- ・登下校は、原則として私服を着用する。
- ・許可された時は、体操着登校をしてもよい（運動会・遠足など）。
- ・体育など、指示があったときは、体操着に着替えて活動する（体操着には、名札をつける）。
- ・外ばき、内ばきは、運動のできるくつをはき、かかとを踏んではかない。

(3) 持ち物

- ・持ち物には、全て名前を書く。自分で持ち物をたしかめる（忘れ物をしても原則電話はしない）。
- ・学習に必要なものは、学校に持ってこない。
- ・筆箱の中身…えんぴつ5本（かざりのないもの）、消しゴム1こ、じょうぎ1本（折りたたみ式のじょうぎは使わない）赤えんぴつ、青えんぴつ（中高学年はボールペンを使ってもよい）
ネームペン1本（高学年はマーカーペンを使ってもよい）

低学年用



中学年用



筆箱の中を整えよう!

高学年用



【おうちの方へ】

鉛筆は、無地のものをおすすめします。消しゴムや定規、下じきなども無地でシンプルなものが、学習に適しています。時折、お子さんの筆箱の中を確認してください。お子さんが集中して学習に取り組めるようご協力をお願いします。

(4) 校内での過ごし方

- ・ ろうか、階段は、静かに右側を歩く。
- ・ 体育館のステージや用具室、ベランダ、玄関、玄関ポーチの下、特別教室、B棟、駐車場では遊ばない。
- ・ 体育館での遊びの約束を守る。
- ・ 遊んだり、活動したりした後は、道具をきちんと片付ける。
- ・ 来校者に進んであいさつする。
- ・ 授業やそうじの始まりなどの時こくを守る。



(5) バス通学

- ・ 時間によゆうを持って、決められた時こくに集合する。
- ・ バス停や玄関ポーチでは、静かにならんで待つ。
- ・ バスが止まってから乗車する。高学年が先に乗り、低学年に座るように指示する。
- ・ 運転手さんに進んであいさつする。
- ・ バスの中では、さわいだりふざけたりしない。静かにすわっている。
- ・ 最後に忘れ物がないか確認してから降りる。バスが移動するまでその場で待つ。

2 校外生活のやくそく

- (1) 出かけるときは、「だれと、どこへ、何時に帰るか」を家の人にかならず伝える。
- (2) 夕方5時には、家につくようにかえる（冬は4時）。
- (3) 校区外へ行くとときには、家の人といっしょに行く。
- (4) 自転車に乗るときは、家の人と相談し、許可を得てから乗る。
- (5) おごりあいや、お金の貸し借りはしない。ゲームで課金したアイテムのやり取りもしない。
- (6) 携帯電話やタブレット、ゲーム機は、約束を決めて大人の目のとどくところで使用する。
(悪口や暴言など、人をきずつける書きこみはしない。)
- (7) 子どもだけでゲームセンターやゲームコーナー、カラオケ、映画館などには行かない。
- (8) 子どもだけで、外泊はしない。
- (9) 不審者には近寄らず、すぐに大人に知らせる（合言葉「いかのおすし」を守る）。
- (10) 用水路や川、ため池、海など、危険な場所へ行ったり、危ない遊びをしったりしない。